



株式会社 Liberaware

●産業小型ドローンメーカー

知識
製造業
宣言

ドローン技術でインフラ保全の課題を解決し
安全な世界を実現する

特 徴

- ▶ 世界最小クラスの産業用小型ドローンを開発
- ▶ ドローン撮影映像の解析、編集まで一貫したデジタルツイン技術を提供
- ▶ JR 東日本グループとの合併会社 (CalTa 株式会社) の設立など、共同での事業開発も推進

解決したい課題、実現したい未来

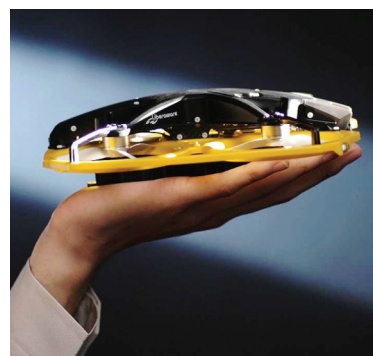
私たちは独自開発の「産業用小型ドローン」を活用し、社会インフラにひそむ様々なリスクを明らかにすることで未曾有の事故や災害を未然に防ぎ、安心な暮らしの維持に貢献します。また、危険の多いインフラ保全業務をドローンで代替することで、誰もが安全な社会を作りだします。人が行けぬ場所へ。人の安全の未来へ。

注力したい領域

- ☒ エネルギー・環境・資源
- ☐ 健康・医療・生活
- ☐ 食料・農林水産
- ☐ 海洋・宇宙
- ☐ 情報通信
- ☐ モビリティ
- ☒ インフラ・住宅

製品・サービス、強み

当社独自開発の「超狭小空間点検用ドローン IBIS2」は、屋内狭小空間の点検・計測に特化した世界最小級のドローンです。高温有毒ガス環境下や狭所等、人が容易に立ち入れない「狭くて、暗くて、危険な」環境に進出し、従来の目視点検を代替します。すでに鉄道業界や製鉄業界のインフラ等、数多くの現場で導入されており、最近では能登半島地震における倒壊家屋調査や、福島第一原子力発電所における炉心格納容器内の調査にも採用されています。国産ならではの迅速なサポート体制と撮影データの解析サービスを含め、高い評価を受けています。



超狭小空間点検用ドローン IBIS2

コミュニケーター
からひとこと



長谷川 和宏

自社開発の「産業用小型ドローン」を武器に点検サービス等を提供する企業です。ドローンは様々な活用が期待されており、Liberaware も今回参加している山田商会ホールディングをはじめ、多くの企業と連携を進めています。みなさんとの掛け算で新たなドローン産業を生み出しましょう！

■会社概要

代表者 …… 関弘 圭

創業/設立 …… 2016年8月22日

資本金 …… 20億円(資本剰余金含む)

事業内容 …… 産業用小型ドローンの開発
製造、販売。ドローンによる点
検サービス。映像データ解析
及び3次元化サービス。

従業員数 …… 71名

所在地 …… 千葉県千葉市中央区中央3-3-1

WEB …… <https://liberaware.co.jp/>

その他 …… Japan Drone & AAM Awards 2023
Grand Prize (最優秀ハードウェア) /
インフラDX大賞 優秀賞 / 2023年度
GOOD DESIGN 賞 / 2023年度中小企
業優秀新技術・新製品賞 優秀賞 / 千葉
ものづくり認定製品



能登半島地震被災地に派遣された
弊社ドローン班